

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

平成31年4月19日

独立行政法人水資源機構

長良川河口堰管理所長 高阪 英樹

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、長良川河口堰管理事業で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における平成31・32年度一般競争（指名競争）参加資格業者のうち、測量・建設コンサルタント等の業種区分の「土木関係建設コンサルタント業務」の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（平成6年5月31日付け6経契第443号）」に基づき、木曾川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

- (1) 参考見積書は業務項目毎に必要な技術者の人数を記載して提出して下さい。
なお、歩掛参考見積書の様式は問いませんが、別紙2「歩掛参考見積書記載例」を参考にして下さい。
- (2) 提出期間 令和元年5月7日(火)から令和元年5月15日(水)まで
持参する場合は、上記期間の毎日、午前9時から午後5時まで
- (3) 提出場所
独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所所長 高阪 英樹 宛
【担当】管理課 小笠原 大貴
〒511-1146 三重県桑名市長島町十日外面136番地
TEL 0594-42-5012 FAX 0594-42-5020
- (4) 提出方法
書面は持参、郵送又はFAX(社印があること)により提出するものとします。
見積書の件名は、「ダム等管理フォローアップ関連資料作成業務(仮称)」としてください。

4. 参考見積内容

(1) 本業務の概要

本業務は、平成30年次報告書の作成、平成27年度定期報告書の更新、環境調査データのデータベース化を実施するものです。

(2) 本業務の項目、作業内容

別紙1に示すとおりとします。

(3) 業務費の構成と歩掛見積範囲

① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(調査等編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。

② 歩掛参考見積の募集範囲は、基準書で定義されている直接人件費のうち、上記(2)「業務項目、業務内容及び業務数量」を実施する為に必要な技術者の人数を募集します。

(4) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「平成31年度設計業務委託等技術者単価」における「設計業務等技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面(様式は自由)により提出して下さい。

(1) 提出期間：平成31年4月19日(金)から平成31年4月25日(木)まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで

(2) 提出場所：3.(3)に同じ。

(3) 提出方法：3.(4)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：平成31年4月26日(金)から令和元年5月15日(水)まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

別紙 1

業務項目	業務内容
1. 平成30年 次報告書 の作成	<p>令和元年度委員会に諮る年次報告書の作成を行う。参考として、平成29年次報告書の構成及び掲載図表を参考資料-1に示す。</p> <p>1. 年次報告書の対象期間 年次報告書作成の対象期間は、平成30年度(1カ年)とする。 ただし、既往の年次報告書において、過去からのデータの連続性に基づき整理・評価している項目については、対象期間外に実施された調査結果についても年次報告書に記載するものとする。</p> <p>2. 年次報告書の作成に用いるデータの整理・取りまとめ 年次報告書の作成に必要なデータの整理・取りまとめを行う。データの取りまとめに当たっては、平成30年度のデータと平成29年度以前のデータを比較し、特徴的な事柄、経年的・季節的な傾向に差異等が見られる場合、その要因分析を行うものとする。</p> <p>3. 年次報告書の作成 ダム管理等フォローアップ年次報告書作成の手引き(平成15年版)ならびに前述の整理・とりまとめの成果を元に、年次報告書の作成を行う。</p>
2. 平成27年 度定期 報告書 の更新	<ul style="list-style-type: none"> ・業務項目.1の成果を元に、平成27年度定期報告書本編及び概要版の更新作業を行う。新たに追加される平成30年度のデータに基づき図表の更新を行うと共に、各評価項目の状況、検証結果及び評価の見直しを行うものとする。 ・参考として、平成27年度定期報告書の構成及び掲載図表を参考資料-2に示す。
3. 環境調査 データの データ ベース ス化	<ul style="list-style-type: none"> ・既往業務で作成されたデータベース(html形式の目次からExcel等のデータファイルにリンクする形式)に、参考資料-3に示す調査データについて追加するものとする。 ・なお、既往のデータベースについては機構より貸与する。今回追加するデータは、本業務において整理・取りまとめたデータを用いるものとし、追加する期間は、各項目の既入力済み日以降から平成31年3月までとする。

参考資料. 1

平成29年次報告書の構成と掲載図表等

項目	掲載されている主な図表等	H30年次作成に あたり図表等の更 新が必要な項目	備 考
1. 洪水調節及び利水補給の実績			
1.1 長良川建設事業の概要			
1.1.1 事業の概要および目的			
1) 事業の概要	河口堰位置図、平面図、上流面図	-	
2) 事業の目的			
1.1.2 長良川河口堰事業の経緯	経緯一覧(表)	○	
1.2 長良川河口堰の治水効果			
1.2.1 しゅんせつ概要	しゅんせつ区間平面図	-	
1.2.2 水位低下効果		○	
1.2.3 しゅんせつ後の河床変動	河床縦断面図、河床横断面図	-	
1.3 長良川河口堰の利水効果			
1.3.1 新規利水の効果	利水一覧表、供給区域図、取水実績図	○	
1.3.2 既存用水の常時取水の安定化	長良川のしゅんせつと塩水侵入の防止(図)、既得用水と供給区域図、取水実績図	○	
1.3.3 渇水時における効果	新規利水の効果(図)	○	
2. 水質調査			
2.1 調査内容			
2.1.1 調査計画	フォローアップ計画(表)	○	
2.1.2 実施状況	実施状況(表)	○	
2.1.3 分析方法	測定項目及び分析方法(表)、調査位置図	-	
2.2 気象および流況			
2.2.1 気象概況	名古屋の気象概況(表)	○	
2.2.2 気温	名古屋の日平均気温(図)	○	
2.2.3 降水量	長良川流域月別平均降水量(図)	○	
2.2.4 流量	墨俣地点月別平均流量(図)	○	
2.2.5 ゲート全開操作回数	年度別ゲート全開操作回数(図)	○	
2.3 水質			
2.3.1 水温	H6～H29年度の経月変化(図)、観測結果(表)	○	
2.3.2 DO	H6～H29年度の経月変化(図)、観測結果(表)	○	
2.3.3 クロロフィルa	H6～H29年度の経月変化(図)、観測結果(表)	○	
2.3.4 植物プランクトン	水面観測結果(表)、植物プランクトン・藍藻綱の出現状況(表)、特別調査結果(写真、表)	○	
2.3.5 塩化物イオン	H6～H29年度経月変化(図)	○	
2.3.6 BOD、COD、総窒素、総リン、TOC	H6～H29年度経月変化(図)、観測結果(表)	○	
2.4 水質保全対策			
2.4.1 フラッシュ操作	H29年度フラッシュ操作実績(表)、フラッシュ操作期間の水質状況(図)、フラッシュ操作前後のDOおよびクロロフィルa改善量(図)	○	
2.4.2 DO対策船	運用基準(図)、稼働実績(表)	○	
2.4.3 支川浄化施設	稼働実績(表)	○	
3. 底質調査(河床変動・底質)			
3.1 調査内容			
3.1.1 調査計画	フォローアップ計画(表)、調査位置図	○	
3.1.2 実施状況	実施状況(表)	○	
3.1.3 分析方法	底質調査における分析項目と分析方法(表)	○	
3.2 河床変動状況			
3.2.1 堰直下における河床変動状況	河床高測定位置(図)、河床高経年変化(図、表)	○	
3.2.2 音響測深機による河床変動状況調査	調査日(表)、調査測線位置(図)、河床横断経年変化(図)	○	
3.3 底質			
3.3.1 分布状況	細粒含有率と強熱減量の関係(図)	○	
3.3.2 経時変化	H6～H29年底質分布(図)、底質定期調査分布(図)、H6～H29年調査結果(細粒含有率、強熱減量、酸化還元電位、総炭素、総窒素、クロロフィル分解物、フェオ色素)(図)	○	
4. 生物調査	生物調査の実施項目(表)	○	
4.1 魚類等の遡上状況			
4.1.1 魚類等の遡上状況	調査総括表、調査地点位置図	○	
4.1.1.1 魚道等における魚類(アユ)の遡上状況の確認			
1) 調査方法	調査位置図	-	
2) 調査結果	H7～H29年度の累積日遡上数(図)、遡上状況総括表(表)、遡上状況(図)、河川流量・潮汐及び水温の経時変化とアユの遡上状況の関係(図)、水温別平均遡上数(図)、調査時間別平均遡上数(図)、堰下流水位別平均遡上数(図)、H6～H29年度の木曾三川河口域における表層水温の経月変化(図)、長良川・木曾川におけるアユ遡上数の経年変化(図)、S51～H29年木曾三川のアユの漁獲量及び放流量(図)	○	
4.1.1.2 長良川・木曾川・揖斐川中流域におけるアユの全長			
1) 調査地点	調査位置図	○	
2) 調査方法			
3) 調査結果	木曾三川中流域におけるアユの全長組成の経年変化(図)、河口堰におけるアユの全長組成の経年変化(図)、河口堰における遡上時期ごとのアユの全長組成の経年変化(図)	○	
4.1.1.3 堰上流水域における魚類等の遡上状況の確認			
1) サツキマスの遡上状況			
(1) 調査方法		○	
(2) 調査結果	岐阜市場における長良川産サツキマスの入荷状況(図)、岐阜市場の河川別入荷量比率、H7～H29年度の長良川産サツキマスの累積日入荷量(図)、サツキマス入荷状況(表)、S51～H29年度の木曾三川のサツキマスの漁獲量およびスマルトアマゴの放流量(図)	○	
4.1.1.4 回遊性底生魚の遡上状況			
1) 調査地点	調査位置図	-	
2) 調査方法	調査器具(図)	-	
3) 調査結果	河口堰地点及び堰上流地点の遡上状況(図、表)	○	
4.1.2 仔アユの降下の状況			
1) 調査地点	調査位置図	-	
2) 調査方法	調査器具(図)	-	
3) 調査結果	仔魚の降下数の経年変化(図)	○	
4.2 動植物や魚貝類の生息状況			
4.2.1 モニタリング計画の概要			
4.2.1.1 モニタリングの範囲	モニタリング範囲の概略(図)	-	
4.2.1.2 モニタリング地区の配置	モニタリング位置図、各地区の観測内容(表)、モニタリング計画(表)	○	
4.2.1.3 モニタリング内容		-	
4.2.1.4 平成28年度の調査内容		○	
4.2.2 河川基盤図			
4.2.2.1 調査目的		-	
4.2.2.2 調査方法	断面模式図、調査位置図	○	
4.2.2.3 調査結果(植生断面調査)	地点の状況、植生断面模式図、植生断面における群落の状況	○	
4.2.2.4 調査結果(植生図)		○	
5. 塩害防止・地下水位の変動			
5.1 塩分の状況			
5.1.1 調査内容	フォローアップ計画(表)	○	
5.1.2 浅層地下水(塩化物イオン濃度)	調査位置(図)、長良川右岸16km付近の地質概略(図)、H11～H29年度の地下水の塩化物イオン濃度の経年変化(図)、H11～H29年度の年度別の等ポテンシャル線図(図)、深度別の観測井の水頭の経年比較図(図)	○	
5.2 地下水位の変動			
5.2.1 調査内容	フォローアップ計画(表)	○	
5.2.2 河川巡視による目視観察		○	
5.2.3 深層地下水位	調査位置(図)、H6～H29年度の各地点における地下水位の経年変化(図)	○	
6. 巻末資料			
6.1 堆砂状況調査			
6.1.1 参考写真			
○底質定期調査・粒度試験の状況	採泥状況等	○	
○音響測深調査の状況	現地調査状況等	○	
6.2 水質調査			
6.2.1 長良川河口堰気象情報(速報値)	天気、気温、雨量、風速、風向、墨俣流量の月表(表)	○	
6.2.2 参考写真			
○水質詳細調査	採水状況、プランクトン分析状況、測定状況	○	
○水質自動監視装置	観測局舎、採水塔、観測局舎内の自動測定装置	○	
○水面監視パトロール	パトロール状況、透明度測定状況等	○	
6.3 生物調査			
6.3.1 参考資料			
アユ推定遡上数の算定方法			
(1) 河口堰地点におけるアユの推定遡上数	各魚道におけるアユ遡上比率(図)、左岸呼び水式魚道(陸側)とアユ遡上比率と4.5月堰平均流出量の相関(図)	-	
(2) 長良川中流域地点におけるアユの推定遡上数	堰地点アユ遡上数と堰上流域アユ推定遡上数の関係(図)	○	
(3) その他			
○貝品種別漁獲量	月別漁獲量表(図)、H7～H26年の年別漁獲量(図)	○	
○シジミ漁獲量	S60～H29年の年別シジミ漁獲量(図)	○	
○近年におけるシジミ漁獲量	H5～H29年のシジミ漁獲量(表)、H8～H29年のシジミ漁獲量の区域別集計表(表)、H8～H29年の操業区域別ヤマトシジミ漁獲量(図)	○	
6.3.2 参考写真			
○アユ遡上調査の状況	ビデオ設置架台状況、ビデオ撮影状況、アユ遡上状況	○	
河川環境基図	河川環境基図	○	

参考資料-2

平成27年度定期報告書の構成と掲載図表等

項目	掲載されている主な図表等	対象期間
1. 事業の概要		
1.1 流域の概要		
1.1.1 自然環境	長良川の流域図、長良川流域の諸要素(表)、木曾川水系年平均等雨量線図	
1.1.2 社会環境	長良川流域市町村の人口及び世帯数の推移(図表)	S60～直近
1.1.3 治水と利水の歴史	木曾三川下流部の治水の歴史(図) 木曾三川下流部における水害の状況(写真)、洪水防御計画(図)、長良川しゅんせつ前後の水位縦断比較図、治水対策に伴う塩害の防止(図)、塩水防止効果(図)	
1.2 河口堰建設事業の経緯		
1.2.1 河口堰建設事業の経緯	河口堰建設事業の経緯(表)	S35～H30
1.2.2 事業の目的	—	
1.2.3 施設の概要	長良川河口堰位置図、長良川河口堰の緒言及び管理施設の概要(表)、管理施設の模式図、河口堰の平面図及び上面図	
1.3 管理事業等の概要		
1.3.1 河口堰の管理	管理事業一覧表(表)	H12～H30
1.3.2 河口堰(水面等)の利用実態	河口堰周辺で行われたイベントの一覧(表、写真)	H30
1.3.3 流域の開発状況	流域市町村の事業所数・製造品出荷額の推移、業種別出荷額(図表)	S55～H30
1.4 河口堰管理体制等の概況		
1.4.1 日常の管理	ゲート操作の区分(図)、調節ゲートの操作状況(図)、魚類の遡上・降下に配慮したゲート操作(図)、アユの産卵・ふ化情報を踏まえた堰流出量の増加操作(図)、河口堰の魚道(図)、呼び水式魚道の操作(図)、ロック式魚道の操作(図)、せせらぎ魚道(図)、閘門の操作及び通行の方法(図)、閘門操作実績(表)、洪水時のゲート操作(図)、洪水時のゲート操作実績(表)、高潮時のゲート操作(図)、高潮時のゲート操作実績(表)、津波時のゲート操作実績(表)	H7～H30
1.4.2 出水時の管理計画	防災情報伝達先(表)	
1.4.3 施設管理規定の変更	洪水時の堰操作に伴う塩水遡上の防止策(図)	
1.5 図表の出典リスト	図表の出典リスト	
1.6 文献リスト	文献リスト	
2. 治水		
2.1 評価の進め方		
2.1.1 評価方針	—	
2.1.2 評価手順	—	
2.1.3 必要資料の収集・整理	—	
2.2 浸水想定区域の状況	長良川浸水想定区域図(図)	
2.3 洪水時等の状況		
2.3.1 洪水時等の管理実績	ゲート全開操作実績(表)、全開操作中の様子(写真)、洪水時の全開操作実績(表)、高潮時のゲート操作実績(表)、施設管理規程第7条2項の二による全開操作の実績(表)、津波時のゲート操作(表)、操作状況図(主要3洪水)(図)	H17～H30
2.4 しゅんせつの効果		
2.4.1 しゅんせつによる水位低下効果	気象状況(平成26年8月出水)(図)、出水状況(平成26年8月出水)(図)、市主な出水における水位低下効果、水位低下効果図(H26.8.17)【墨俣地点】、はん濫注意推移継続時間短縮効果図(H26.8.17)【墨俣地点】	H6～H30
2.5 しゅんせつ後の河床変動	平均河床高縦断図(図)、河床横断図(図)	H6～H30
2.6 治水効果の評価		
2.6.1 しゅんせつによる水位低下効果	水位低下効果の評価(表)	H6～H30
2.6.2 今後の課題	—	
3. 利水		
3.1 評価の進め方		
3.1.1 評価方針	—	
3.1.2 評価手順	—	
3.1.3 必要資料の収集・整理	—	
3.2 利水実績		
3.2.1 新規利水の効果	河口堰利水一覧表(表)、河口堰からの供給区域図(図)、取水実績(長良導水、北中勢水道)(図)	H10～H30
3.2.2 既存用水の常時取水の安定化	長良川のしゅんせつと塩水侵入の防止(図)、供給区域図(図)、取水実績(北伊勢工業用水)(図)	H17～H30
3.3 渇水時における効果		
3.3.1 長良川河口堰による利水効果	愛知用水・長良導水の供給区域(図)、愛知用水供給区域の各ダムの取水制限日数・上水の最大取水制限率(図表)、取水制限日数(愛知用水供給区域、知多半島供給区域)(図)	H6～H30
3.3.2 平成17年渇水における効果	牧尾ダム貯水量曲線(図)、平成17年における長良川河口堰の活用(図)、平成17年渇水における利水効果	H6～H28
3.4 まとめ		
3.4.1 利水効果の検証結果及び評価	利水効果の評価(表)	
3.4.2 今後の課題	—	
4. 塩害防止・地下水位の変動		
4.1 評価の進め方		
4.1.1 評価方針	—	
4.1.2 評価手順	—	
4.1.3 必要資料の収集・整理	長良川下流部における塩分の状況・地下水位の状況に関する既往調査の概要(表)	H6～H30
4.2 観測結果等の収集・整理		
4.2.1 塩分・地下水位の調査状況	浅層地下水の塩分濃度の調査結果(図)、表層地下水の塩分濃度の調査地点(図)、地下水位の調査地点(図)	H6～H16
4.2.2 調査内容の整理	浅層地下水の塩化物イオン濃度の調査位置(図)、塩化物イオン濃度分の調査測線位置(長良川右岸16.0km付近)(図)、長良川右岸16km地点の地質概略図(図)、地下水位観測所位置図(長島輪中、高須輪中、桑原輪中)	
4.3 塩分・地下水位の変化の検証		
4.3.1 塩分の状況	高須輪中における塩化物イオン濃度(経年変化、濃度分布図、塩化物イオン濃度の経年変化(抜粋))	H6～H30
4.3.2 深層地下水位の状況	浸透水の推定移動経路(図)、各観測井の水頭の経年変化(図)	H11～H30
4.4 まとめ		
4.4.1 塩害の防止	塩害防止に関する検証結果及び評価(表)	
4.4.2 地下水位の変動	地下水位の変動に関する検証結果及び評価(表)	
5. 水質・底質		
5.1 評価の進め方		
5.1.1 評価方針	—	
5.1.2 評価手順	—	
5.1.3 必要資料の収集・整理	—	
5.2 基本事項の整理		
5.2.1 環境基準類型指定状況の整理	堰上下流域の環境基準の指定状況と水質調査地点(図)、河川の環境基準(生活環境項目)(表)、人の健康の保護に関する環境基準値(表)	
5.2.2 水質・底質調査状況	調査地点図(水質、底質)(図)、調査実施状況(水質、底質、年度別実施回数)(表)	H7～H30
5.3 長良川の水質及び汚濁負荷量の状況		
5.3.1 長良川流域の水質	長良川流域の環境基準類型指定状況(図)、環境基準地点におけるBODの満足状況(図)	H30
5.3.2 流域の汚濁負荷量	墨俣地点の汚濁負荷量の経年変化(図)、長良川流域の人口・汚水処理人口普及率(図表)、岐阜県市町村別下水道普及率(図)	H4～H30

項目	掲載されている主な図表等	対象期間
5.4 水質状況の整理		
5.4.1 流量の状況	流況の経年変化(忠節地点)(図表)、ゲート全開操作回数(図)、	H4～H30
5.4.2 水質の経年変化	公共用水域調査結果による表層水質と流況の経年変化(水質8項目・5地点)(図)	H6～H30
5.4.3 表層・低層水室の経月変化・季節変化	公共用水域調査結果による表層・低層水質と流況の経月変化・季節変化(水質9項目・5地点)(図)	H6～H30
5.4.4 水質の縦断変化	公共用水域調査結果による表層水質の縦断変化(水質8項目・5地点)(図)	H4～H30
5.4.5 堰運用後の堰上下流水質の変化	水質自動監視装置による堰上下流水質(水温、DO、CL)の経月変化(水質3項目・3地点)(図)	H6～H30
5.4.6 藻類の発生状況	藻類出現割合の経年変化(綱別、淡水・海水産別)(図)、出現藻綱の細胞数と組成の変遷(図)	H6～H30
5.4.7 水質障害の発生状況	—	—
5.4.8 水質保全と運用状況		
5.4.8.1 フラッシュ操作	フラッシュ操作の概念図(図)、フラッシュ操作実施状況(概況、各年の詳細)(表)、フラッシュ操作による底層DOの変化(前後比較、改善率、改善量・回数、低層・底層の関係、地点間比較、水温とDOの関係、流況とDOの関係、経時変化)(図) フラッシュ操作の運用方法(表、図)、年度別改善状況(年度別、流量別、ゲート別のフラッシュ前後比較)(表・図) フラッシュ操作による表層Chl-aの変化(前後比較、改善率、改善量・回数、低層・底層の関係、流況とDO対策船の運用方法(表)、運用状況(表)、河道実績(図、表)	H12～H30
5.4.8.2 水質対策船	支川浄化施設位置図、施設模式図、正接整備の経緯(表)、支川流域の土地利用状況(表)、汚水処理人口普及率(表、図)、支川水質と汚水処理人口普及率(図)、汚濁負荷の除去率・量(表)、汚濁負荷の低減寄与率(表)	H7～H30
5.4.8.3 支川浄化施設		H6～H30
5.5 底質状況の整理		
5.5.1 河床変動状況	堰直下の調査位置図(図)、堰直下における河床変動状況(図)、音響測深機による河床変動状況調査日(表)・調査位置図、音響測深機による河床横断重ね合わせ図(図)	H7～H30
5.5.2 河口堰運用前の底質の状況	底質分布図(図)、堰運用前の地質調査位置・堆積状況(図)	S53～S63
5.5.3 底質の経年変化	底質分布図(図)、供用開始後の地質調査位置・堆積状況(図)、河川別の粒度組成の経年変化図(図)、河川別の底質項目の経年変化図(4項目)(図)、細流分含有率と底質項目の相関図(図)、項目間の相関係数・傾き一覧(表)	H6～H30
5.6 水質の評価		
5.6.1 経年的水質の評価	経年的水質の評価(表)	
5.6.2 フラッシュ操作による水質保全効果の評価	フラッシュ操作による水質保全効果の評価(表)	
5.6.3 水質対策船に対する評価	水質対策船に関する評価(表)	
5.6.4 支川浄化施設の効果に関する検証結果及び評価	支川浄化施設の効果に関する検証結果及び評価(表)	
5.6.5 藻類の発生状況に対する評価	—	
5.7 底質の評価		
5.7.1 経年的底質変化の評価	経年的底質変化の評価(表)	
6. 生物		
6.1 評価の進め方		
6.1.1 評価方針	—	
6.1.2 評価手順	検討フロー(図)	
6.1.3 必要資料の収集・整理	資料収集の対象(表)、既往調査の概要(表)	
6.1.4 調査内容の整理	・魚類(一般魚類、稚アユ遡上、仔アユ降下、サツキマス遡上、回遊性底生魚遡上) 調査実施年度(表)、調査地区(図)、地区別調査実施状況(図)、調査器具(図) ・底生動物 調査実施年度(表)、調査地区(図)、地区別調査実施状況(図)、調査器具(図) ・植物プランクトン 調査実施年度(表)、調査地区(図)、地区別調査実施状況(図)、調査器具(図) ・植物(植物、水生植物、環境基図) 調査実施年度(表)、調査地区(図)、地区別調査実施状況(図)、調査器具(図) ・鳥類 調査実施年度(表)、調査地区(図)、地区別調査実施状況(図)、調査器具(図) ・両生類・爬虫類・哺乳類 調査実施年度(表)、調査地区(図)、地区別調査実施状況(図)、調査器具(図) ・陸上昆虫類 調査実施年度(表)、調査地区(図)、地区別調査実施状況(図)、調査器具(図)	H6～H30
6.2 河口堰周辺の環境の把握		
6.2.1 河口堰周辺の環境の概況の把握	長良川流域図、長良川河口堰周辺植生図	
6.2.2 フォローアップ調査等における確認種の把握	河口堰周辺における確認状況(魚類、底生動物、植物プランクトン、植物、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、陸上昆虫類) 河口堰周辺における重要種の確認状況(魚類、底生動物、植物プランクトン、植物、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、陸上昆虫類) 河口堰周辺における外来種の確認状況(魚類、底生動物、植物プランクトン、植物、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、陸上昆虫類)	H6～H30
6.3 生物の生息・生育状況の変化の検証及び評価		
6.3.1 影響要因及び生物の生息・生育状況の変化の整理	想定される環境への影響要因と生物の生息環境の変化 木曾川水系年平均等雨量線図、事業の経緯(表) 経年変化(流況、水質、植生分布)(図)、長良川流域の水質状況(表)、魚類の放流量(アユ、サツキマス)	H6～H30
6.3.2 生物相の変化の検証	検証の視点(表)、分析項目の選定(表) ・魚類 確認種類数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、確認個体数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、生活型別種類数比率(図)、確認種類数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、確認個体数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、地点別の優占種出現状況(表)、経年変化(多様度指数、類似度)(図) ・底生動物 確認種類数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、確認個体数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、地点別の優占種出現状況(表)、経年変化(多様度指数)(図) ・植物プランクトン 確認種類数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、細胞数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、地点別の優占種出現状況(表)、発生状況と環境要因(流量、水温)の関係(図) ・植物(植物相) 確認種類数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、地点別の優占種出現状況(表)、経年変化(ベルトランセクト調査)(図、表)、植生の分布状況(図) ・植物(水生植物) 確認種類数の経年変化(地点別、堰上流)(図)、調査地点の概況(表)、年度別出現状況(表)、地点別の優占種出現状況(表)、経年変化(横断分布)(図、表)、植生の分布状況(図) ・鳥類(河川敷鳥類、河川水鳥) 確認種類・個体数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)、季節別の優占種出現状況(図、表)、経年変化(多様度指数)(図) ・両生類・爬虫類・哺乳類 確認種類数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図) ・陸上昆虫類 確認種類数の経年変化(地点別、堰上下流区分)(図)	H6～H30
6.3.3 生態系等の変化の検証	陸域・水域ハビタットの特徵(表)、陸域ハビタットの面積割合(図) ハビタットの経年変化(陸域、水域)(図)	
6.3.4 重要種の変化の検証	重要種の確認状況(魚類、底生動物、植物、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、陸上昆虫類)(表)、河口堰と関わりの深い重要種の選定結果(表) 河口堰と関わりの深い重要種の確認状況(図)・検証結果(表)	
6.3.5 外来種の変化の検証	外来種の確認状況(魚類、底生動物、植物、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、陸上昆虫類)(表)、河口堰と関わりの深い外来種の選定結果(表) 河口堰と関わりの深い外来種の確認状況(図)・検証結果(表)	

項目	掲載されている主な図表等	対象期間
6.3.6 注目種の変化の検証	河口堰と関わりの深い注目種の選定結果(表) ・魚類(アユ) 遡上実測数(図、表)、遡上開始時期と水温の関係(図、表)、長良川・木曾川の遡上数の経年変化(図)、 地点別の全長組成(図)、遡上時期別の全長組成(図)、全長組成の経年変化(図)、仔アユの流下数の経年 変化(図)、仔アユの消化管内容物(表)、漁獲量・放流量の経年変化(図)、検証結果(表) ・魚類(サツキマス) 市場入荷量(図、表)、河川別入荷数の経年変化(図)、漁獲量・放流量の経年変化(図)、検証結果(表) ・底生動物(ヤマトシジミ) 地点別確認個体数の経年変化(図)、漁獲量(木曾三川全体、操業区別)(図)、検証結果(表) ・植物(ヨシ) 植生分布状況の経年変化(図)、検証結果(表)	
6.4 生物の生息・生育状況の変化の評価	生物の生息・生育状況に関する検証結果及び評価(表) 生態系の状況に関する検証結果及び評価(表) 重要種の生息・生育状況に関する検証結果及び評価(表) 外来種の生息・生育状況に関する検証結果及び評価(表) 注目種の生息・生育状況に関する検証結果及び評価(表)	
6.5 環境保全対策の効果の評価		
6.5.1 環境保全対策の整理	環境保全対策の実施状況(表)、ヨシ原生事業の実施状況(図、表)	
6.5.2 環境保全対策の結果の整理	調査実施状況(表)、モニタリング結果(図、表)	
6.5.3 環境保全対策の効果の評価	効果の評価(表)	
6.5.4 環境保全対策の課題の整理	課題の整理結果(表)	
6.5.5 今後の対応方針の整理	-	
6.6 まとめ		
6.6.1 生物の検証結果及び評価	生物の検証結果及び評価の概要(表)	
6.6.2 今後の課題	-	
6.7 文献リスト	生物に係わる使用した文献リスト(表)	
7. 今後の調査について	防災、水質及び底質、生物に関するH22以降のフォローアップ調査計画	-
8. 参考資料		
8.1 底質(揖斐川、木曾川)	経年変化図(粒度組成、強熱減量とORP、全炭素と全窒素)(図)、細粒分含有率、強熱減量、ORPの関係 (図)	H6～H30
8.2 河川水辺の国勢調査の植物基本分類に基づく植生面積の経年変化	植生分布の経年変化(図)、植生の分布状況(図)	H6～H30

